

内視鏡像・X線像(一部)・切除標本像・ルーベ像をセットにして、25症例の表面型大腸癌肉眼分類が試みられた。個々の症例の判定では、診断基準の差が鮮明に浮かび上がってくる。大腸では粘膜、粘膜筋板が薄く、伸展の程度により形態が変化する。特に診断基準の差の1つであるIIc病変の周辺隆起が変わり、切除例では固定の際の伸展の程度によりその形態が変化する。かつて、故白壁彦夫先生は症例検討にさいし、病理標本の固定は臨床像を全く反映していないとよく言われていたのを思い出す。新鮮切除材料と伸展固定標本では肉眼像が異なる。内視鏡像やX線像の空気量による形態変化と同様の関係にある。理想的

に伸展固定した肉眼像が臨床像の裏付けとなる必要がある。現在の肉眼分類は、実体顕微鏡によるpit patternを考慮したり、組織発生を念頭に置いた分類など、それぞれ異なる要素を同一の規範に入れて考えているために混乱を招いているような気がする。表面型大腸癌の分類に使われている記号は早期胃癌のそれに準じている。凹凸を基本とした分類は単純であるべきで、組織発生を念頭に置いて分類する必要はないのではないかと。いずれにせよ、消化管疾患に関するオピニオンリーダーとしての本誌は、単純、かつ早期胃癌と共通性を有する分類を構築する責任があるのではないかと。

胃と腸

2月号(第34巻・第2号) 予告

発売予定

2月25日

定価(本体2,100円+税)

主題/Barrett上皮と食道腺癌

序説	東京都立駒込病院・外科	吉田 操
主題	Barrett上皮の病理学的特徴	新潟大・第1病理
	short segment Barrett esophagusの診断	虎の門病院・消化器科
	Barrett上皮由来の腺癌の病理	国立がんセンター中央病院・臨床検査部
	長期経過例からみたBarrett粘膜の変化と腺癌の診断	千葉大・2外科
主題症例	IIa型 Barrett 食道癌の1例	唐津赤十字病院・内科
	Barrett上皮内に発生した食道粘膜の1例	東京都立駒込病院・内科
	0-IIc+IIb型 Barrett 食道癌の1切除例	千葉大・2外科
	0-IIc型・UI(+)の Barrett 食道癌の1例	恵佑会札幌病院・内科
	short segment Barrett esophagus から発生し、異形成を伴う	
	早期 Barrett 食道癌の1例	東海大・外科
	short segment Barrett esophagus に発生した Barrett 腺癌の1例	虎の門病院・消化器科
	長径10mm未満の Barrett 上皮に発生した早期食道腺癌の1例	石川島播磨病院・内科
	10年8か月の長期経過が追跡できた0-IIc型 Barrett 食道腺癌の1例	聖隷三方原病院・消化器センター内科
主題症例をみて	①臨床の立場から	鈴木 雅雄・他
		幕内 博康
		吉田 操
		長南 明道
	②病理の立場から	小池 盛雄
		渡辺 英伸
		下田 忠和

胃と腸 (第34巻 第1号)

編集 早期胃癌研究会

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷5-24-3

☎ 本誌編集室直通(03)3817-5714

FAX (03)3815-7802/3815-7982

E-mail: itocyo@igaku-shoin.co.jp

1999年1月25日発行(毎月25日発行)

1部定価(本体2,100円+税)(配送料124円)

1999年年ぎめ予約購読料29,890円

(増刊号4,600円を含む13冊)(送料弊社負担)

☎ 販売部直通(03)3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印刷所 永和印刷(株) ☎(03)3813-5001

広告取扱 医界弘報社 ☎(03)3814-5771

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo. © 1999, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- **R** <日本複写権センター委託出版物・特別扱い>
- 本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。本誌は日本複写権センターの特別委託出版物です。複写される場合は、そのつど事前に日本複写権センター(03-3401-2382)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp> (担当)小林・小松原・小長谷・長谷川